

写真家視点で美しい鉄道風景を再発見、カレンダーで発信しマイルール意識を醸成
「近江鉄道 2023 フォトコンテスト」作品募集
 近江鉄道沿線風景の魅力を発信する写真を募集
 沿線5市5町の魅力的な鉄道風景をカレンダーに収録

近江鉄道株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役社長：飯田 則昭）では、4月22日（金）から7月31日（日）まで、「近江鉄道2023フォトコンテスト」にて近江鉄道沿線風景の魅力を発信する写真を募集します。

近江鉄道の沿線には自然・街並みと鉄道による魅力的な風景に溢れていますが、住民には「見慣れた当たり前の風景」「何も無い」と捉えられがちです。このため、**写真家の視点で美しい鉄道風景を再発見し、これをカレンダーなどで発信することで鉄道を皆で支えるマイルール意識を醸成し、地域の足である鉄道の存続に繋げていくことを目的に企画します。**

本コンテストは2016年から毎年開催しており、昨年は水鏡などの絶景写真を含む404点の応募がありました。今年度は過去に入選した写真家とコンテスト企画会議を持ち、募集内容『近江鉄道のある風景』として近江鉄道と自然（山・川・草花等）、街並（沿線の建物・田園の作業風景・生活風景等）、鉄道施設（駅舎・ホーム・踏切・信号・橋梁等）の応募作品の中から、大賞、自然賞、車両賞、鉄道施設賞、ジュニア賞（15歳以下）、近江鉄道賞などの入選作品を14点と沿線5市5町ごとの賞10点を決定します。入選作品は2022年10月発売予定の「近江鉄道カレンダー2023」の各ページ写真に採用されます。

また、今年度よりプロ写真家の吉永陽一氏を審査メンバーに迎え、応募資格は問わず、当社ホームページ（本コンテスト専用応募フォーム）にて受け付けております。

また、入選者には「近江鉄道カレンダー2023」のほか、1デイスマイルチケット引換券、賞状、12月初旬開催予定の表彰式への参加権をプレゼントいたします。

詳細は、別紙のとおりです。



昨年の最優秀作品「静寂に包まれて」



昨年の作品「歴史の重み感じて」

【別紙】

「近江鉄道 2023 フォトコンテスト」作品募集について

1. 応募期間 2022年4月22日（金）～7月31日（日）
2. 募集内容 『近江鉄道のある風景』として現存している近江鉄道の車両や風景に限定し以下の写真を募集します。
 - ・近江鉄道と自然（山・川・草花等）を併せた写真
 - ・近江鉄道と町並（沿線の建物・田園の作業風景・生活風景）を併せた写真
 - ・近江鉄道と施設（駅舎・ホーム・踏切・信号・橋梁等）を併せた写真
 - ・近江鉄道車両を中心とした写真
 - ・近江鉄道施設を中心とした写真
3. 応募資格 どなたでもご応募いただけます。
4. 応募条件
 - ・応募写真は、応募者ご本人が撮影されたもの又は著作権を有するものに限り
ます。
 - ・応募写真は、未発表の作品に限ります。審査のない写真展に出品した写真、
個人の SNS 等に掲載された写真の応募も可能です。また写真データの返却
はできませんのでご了承ください。
 - ・近江鉄道の現在の魅力を伝えるため、現存していない過去の車両や古い風景
などの写真は応募できません。
 - ・写真はカレンダー様式に合った横向きの 2970×4200 ピクセル（1400 万画
素以上）解像度 300～400dpi、データ容量は TIFF か JPEG で約「5Mb～
10Mb」以上に限りません。
 - ・名誉権、プライバシー権、著作権、商標権、肖像権など、第三者の権利につ
いては十分尊重し、また応募作品に関して問題が生じた場合、応募者の責任
及び負担でその一切を解決するものとします。
 - ・作品に人物が含まれる場合、応募者は、主催者による応募作品の利用範囲を
被写体本人に説明のうえ、必ず承諾を得てください（被写体が未成年者の場
合は、被写体の保護者の承諾が必要です。）。
 - ・写真の加工について、トリミング、ホワイトバランスの補正、解像度や画像
フォーマットの変更は問題ありませんが、それ以上の加工を加えた作品は選
考対象となりません。
 - ・15歳以下の方は保護者の同意を得た上で応募してください。15歳以下の方
が応募された場合は、保護者の同意を得た上で応募されたものとみなします。
また、入賞時に年齢確認の出来る資料提出をお願いいたします。

※本コンテストホームページからもご確認いただけます。

<http://www.ohmitetudo.co.jp/railway/event/2023photokonpe/index.html>

5. 応募方法 本コンテストの専用応募フォームよりご応募ください。

<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=lbof-lcqse-0009323563b236da936413012ae63fce>

6. 審査方法 プロ写真家の吉永陽一さんを審査メンバーに迎え入れ、テーマに沿った作品であるか選定の上、厳正なる審査を行い入賞作品計 14 点を選出いたします。また、撮影地ごとで選定し各市町賞の計 10 点を決定いたします。
※入賞作品への採用は一人 1 点以内とさせていただきます。

審査員 吉永 陽一（よしなが よういち）



1977 年東京都生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業後、建築模型製作スタッフを経て空撮会社へフリーランス登録。空撮のキャリアを積む。2004 年、有限会社福聚（ふくじゅ）設立。約 10 年前より長年の憧れであった「空撮鉄道写真」に挑戦し、「空鉄（そらてつ）」で注目を集める。空撮はもとより、旅や鉄道等の紀行取材も行い、陸空で活躍中。ライターズネットワーク会員、日本鉄道写真作家協会（JRPS）会員、鉄道文化振興会名誉会員、日本写真家協会（JPS）会員。 書籍・もっと空鉄 ・空鉄今昔 ・空鉄の世界 ・空撮鉄道 機関車

7. 入賞特典 大賞と自然賞、町並賞、車両賞、鉄道施設賞、ジュニア賞（15 歳以下）、近江鉄道賞などから（計 14 点）と市町村賞（計 10 点）
- ・ 賞状
 - ・ 1 デイスマイルチケット引換券
 - ・ 「近江鉄道カレンダー2023」1 冊
 - ・ 表彰式への参加権

8. 結果発表 2022 年 8 月下旬頃に当社ホームページで発表いたします。

9. お客様からのお問合せ先

近江鉄道株式会社 鉄道部 鉄道営業課

TEL.0749-22-3303（平日 8：40～17：20）